

2016年3月期第2四半期 決算説明会

2015年11月12日

株式会社 東海理化

2016/3月期第2四半期 連結業績

(前年同期、公表比較)

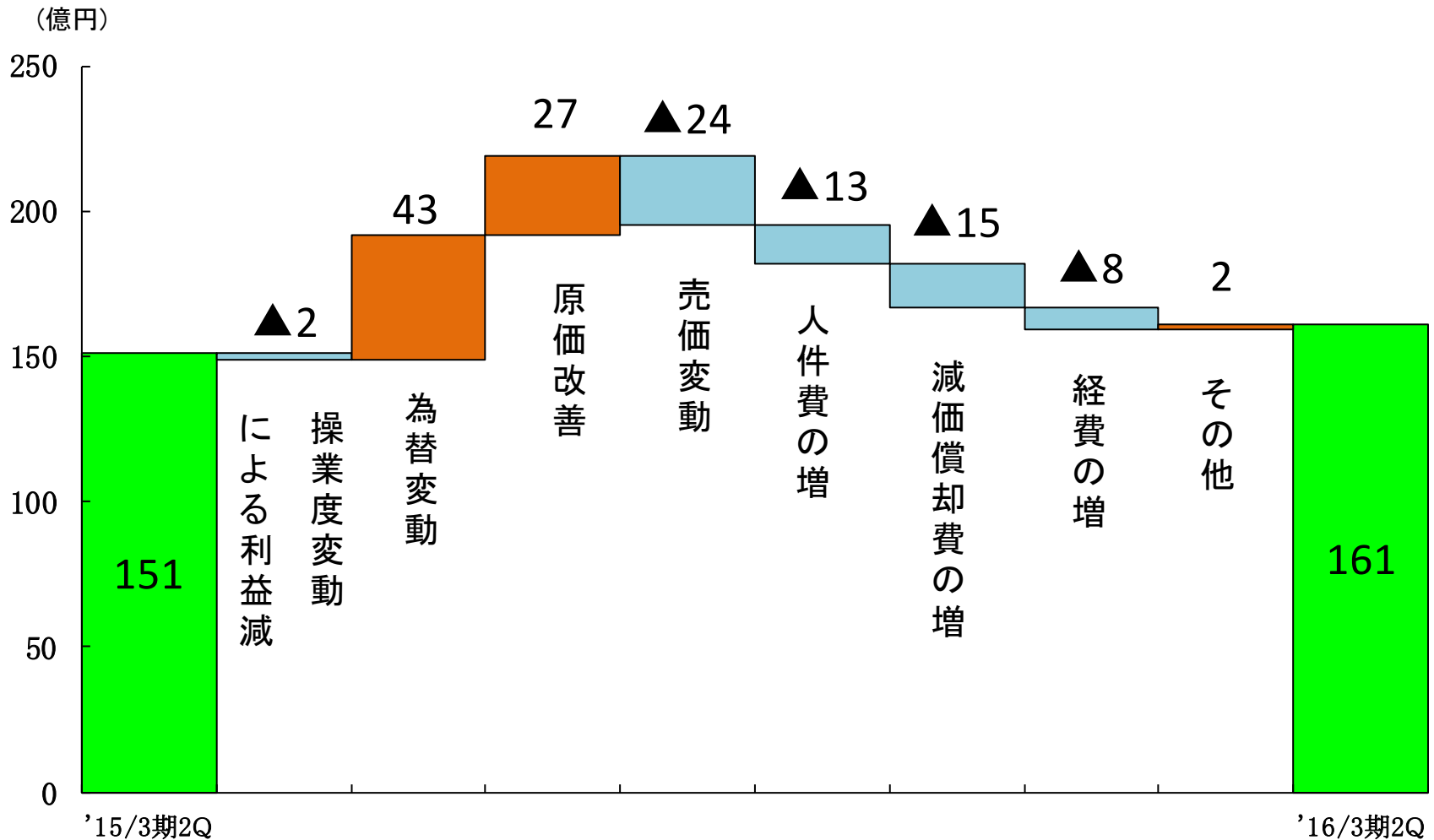
〔 単位:億円
()内は利益率〕

	'16/3期 第2四半期	'15/3期 第2四半期	増減額	増減率	'16/3期 第2四半期 7月公表値
売上高	2,357	2,191	+166	+7.6%	2,280
営業利益 (営業利益率)	161 (6.8%)	151 (6.9%)	+10	+6.2%	145 (6.4%)
経常利益 (経常利益率)	158 (6.7%)	161 (7.4%)	▲3	▲1.6%	150 (6.6%)
特別損益	▲220	0	▲220	—	▲77
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (純利益率)	▲63 (▲2.7%)	104 (4.8%)	▲167	—	35 (1.5%)
US\$レート	122円	103円			116円

2016/3月期第2四半期

営業利益増減要因 (前年同期比較)

2016/3月期第2四半期(対前年同期): 10億円増益



2016/3月期第2四半期 地域別業績 (前年同期比較)

〔 単位:億円 〕
〔 ()内は利益率 〕

		'16/3期 第2四半期	'15/3期 第2四半期	増減額
日本	売上高	1,324	1,369	▲45
	営業利益(率)	55 (4.2%)	71 (5.2%)	▲16
北米	売上高	622	497	+125
	営業利益(率)	50 (8.1%)	25 (5.1%)	+25
アジア	売上高	577	481	+96
	営業利益(率)	50 (8.7%)	46 (9.7%)	+4
その他	売上高	131	132	▲1
	営業利益(率)	2 (1.6%)	8 (6.8%)	▲6
連結調整		▲297	▲288	▲9
		+3	0	+3
計		2,357	2,191	+166
		161	151	+10 ⁴

2016/3月期 連結業績予想 (前期、公表比較)

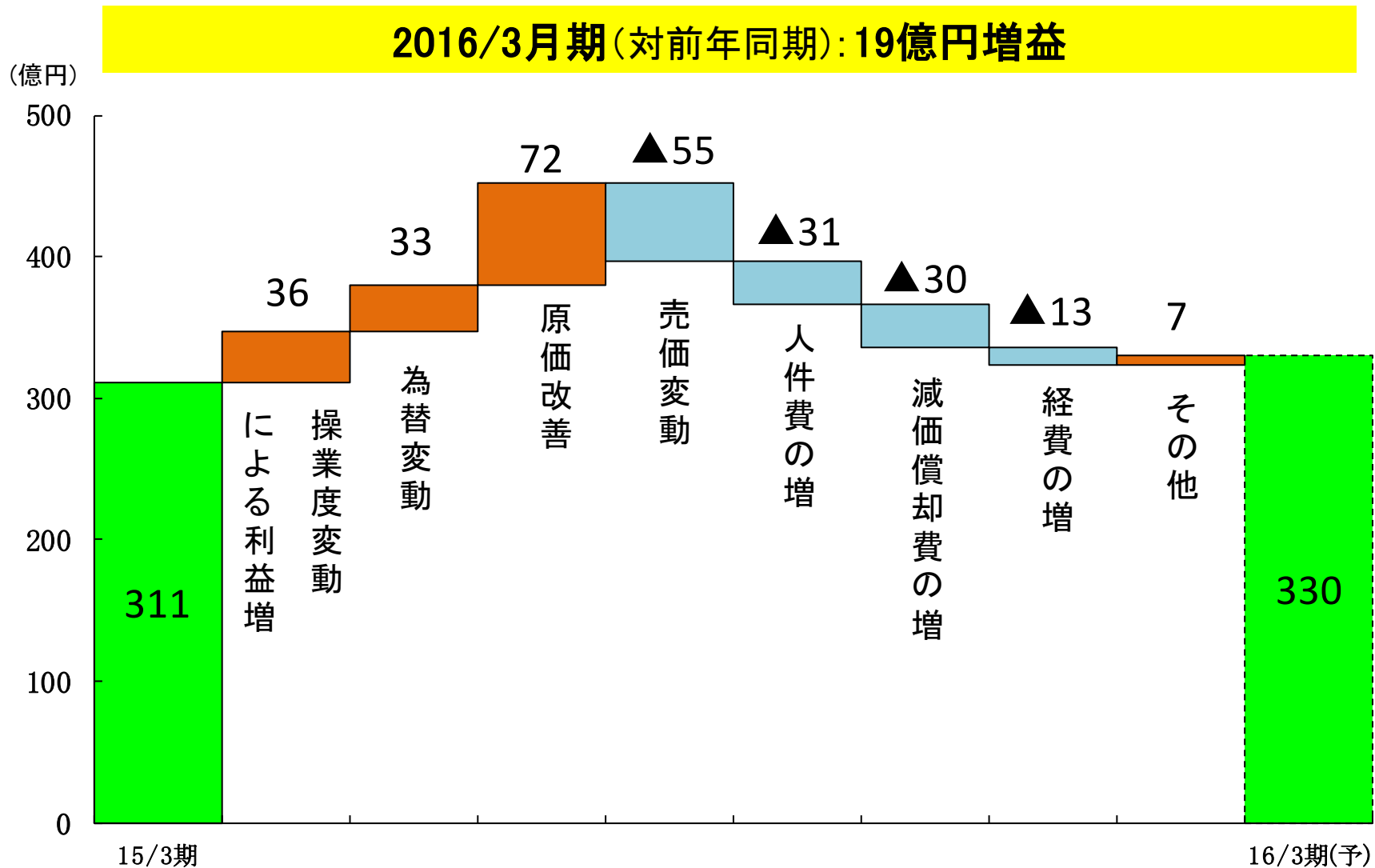
単位:億円
()内は利益率

	'16/3期 予想	'15/3期 実績	増減額	増減率	'16/3期 7月公表値
売上高	4,710	4,521	+189	+4.2%	4,710
営業利益 (営業利益率)	330 (7.0%)	311 (6.9%)	+19	+5.8%	330 (7.0%)
経常利益 (経常利益率)	340 (7.2%)	322 (7.1%)	+18	5.5%	340 (7.2%)
特別損益	▲220	▲26	▲194	—	▲77
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	55 (1.2%)	197 (4.4%)	▲142	—	165 (3.5%)
US\$レート	118円	109円			116円

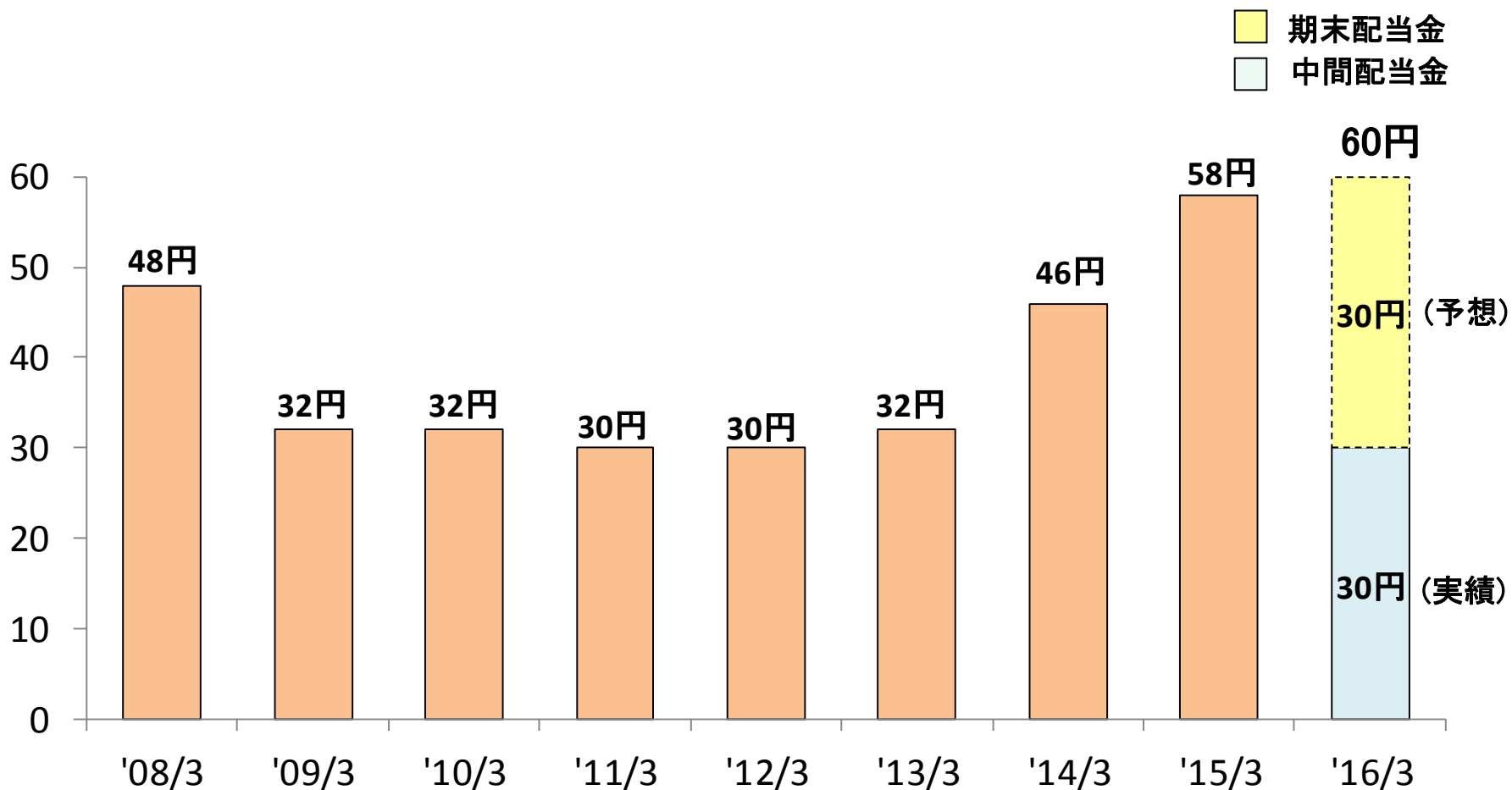
下期はUS \$ = 115円

2016/3月期予想

営業利益増減要因 (前期比較)



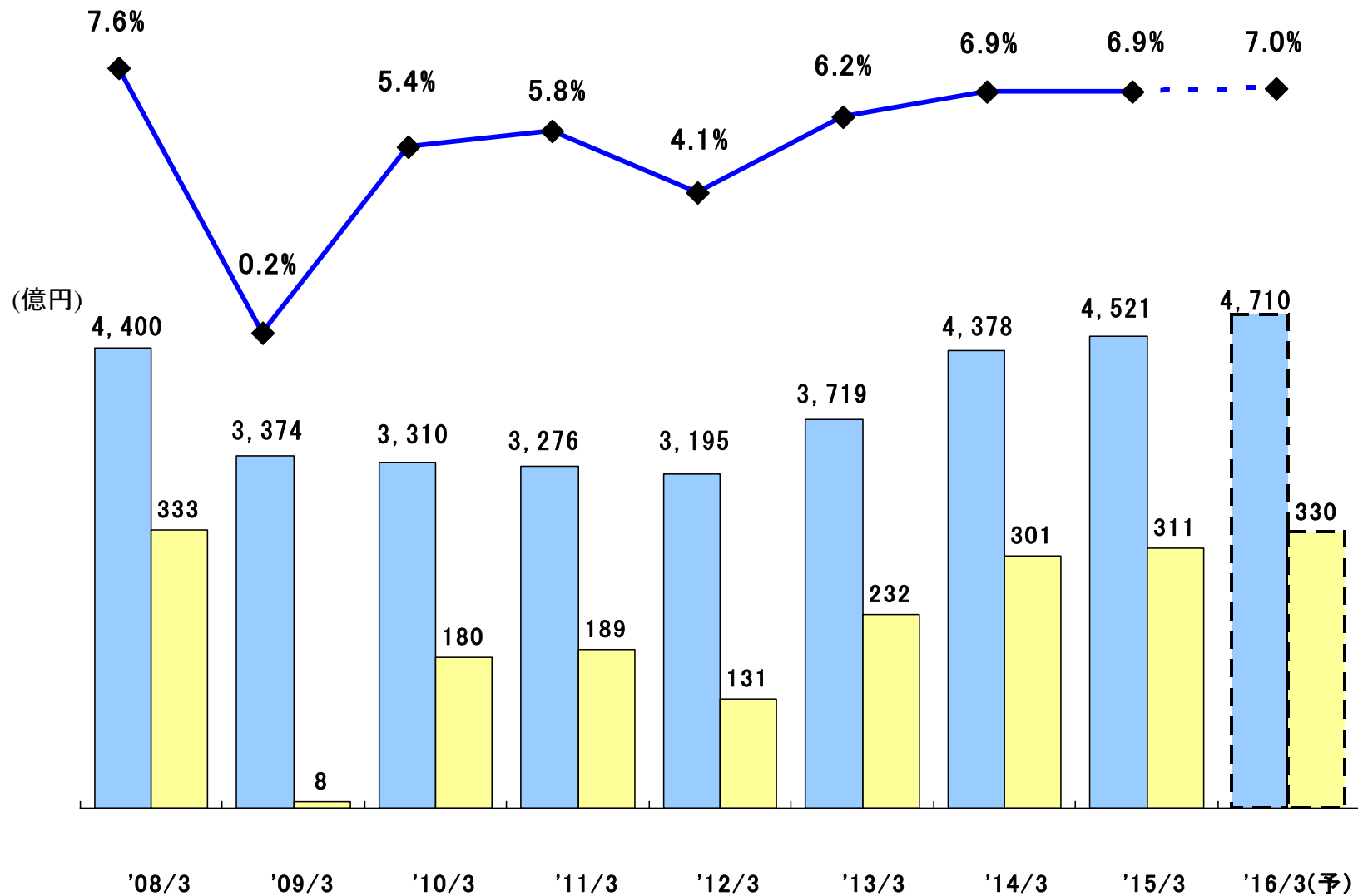
配当



配当性向 20% 272% 23% 52% 33% 56% 24% 27% 99%

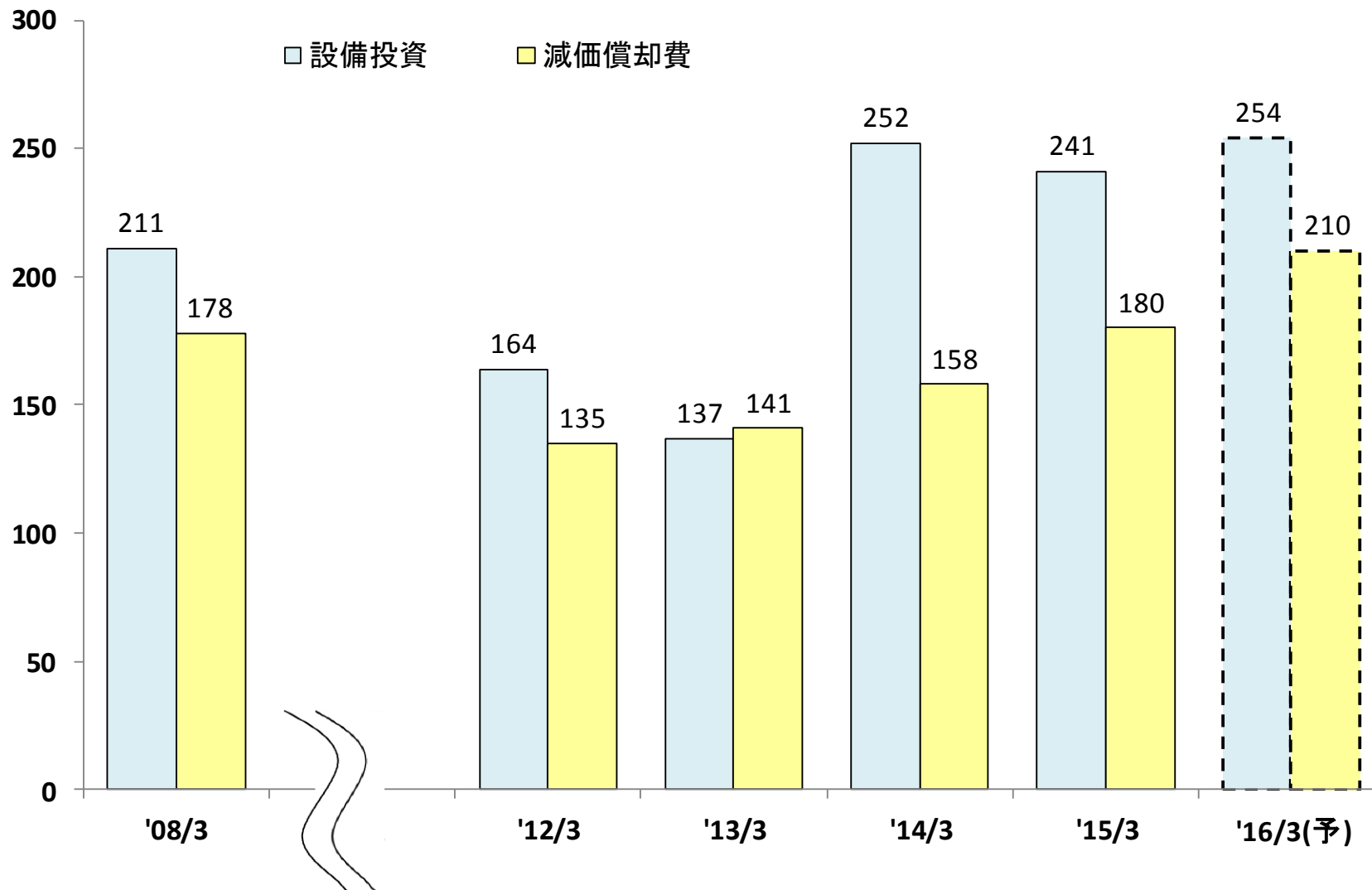
業績の推移 (連結)

売上高営業利益率



設備投資と減価償却費

(単位：億円)

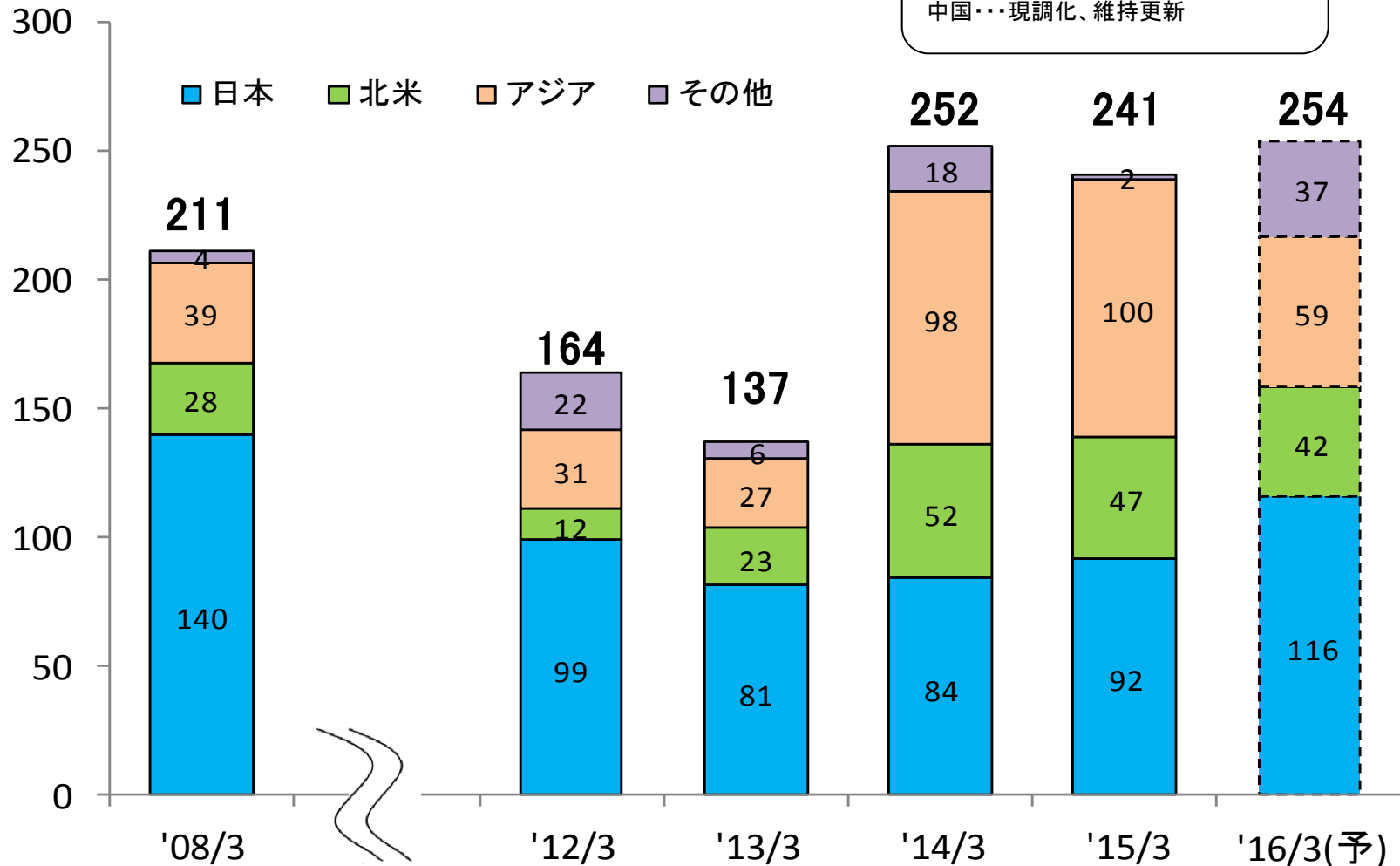


地域別 設備投資

実績及び予想

(単位：億円)

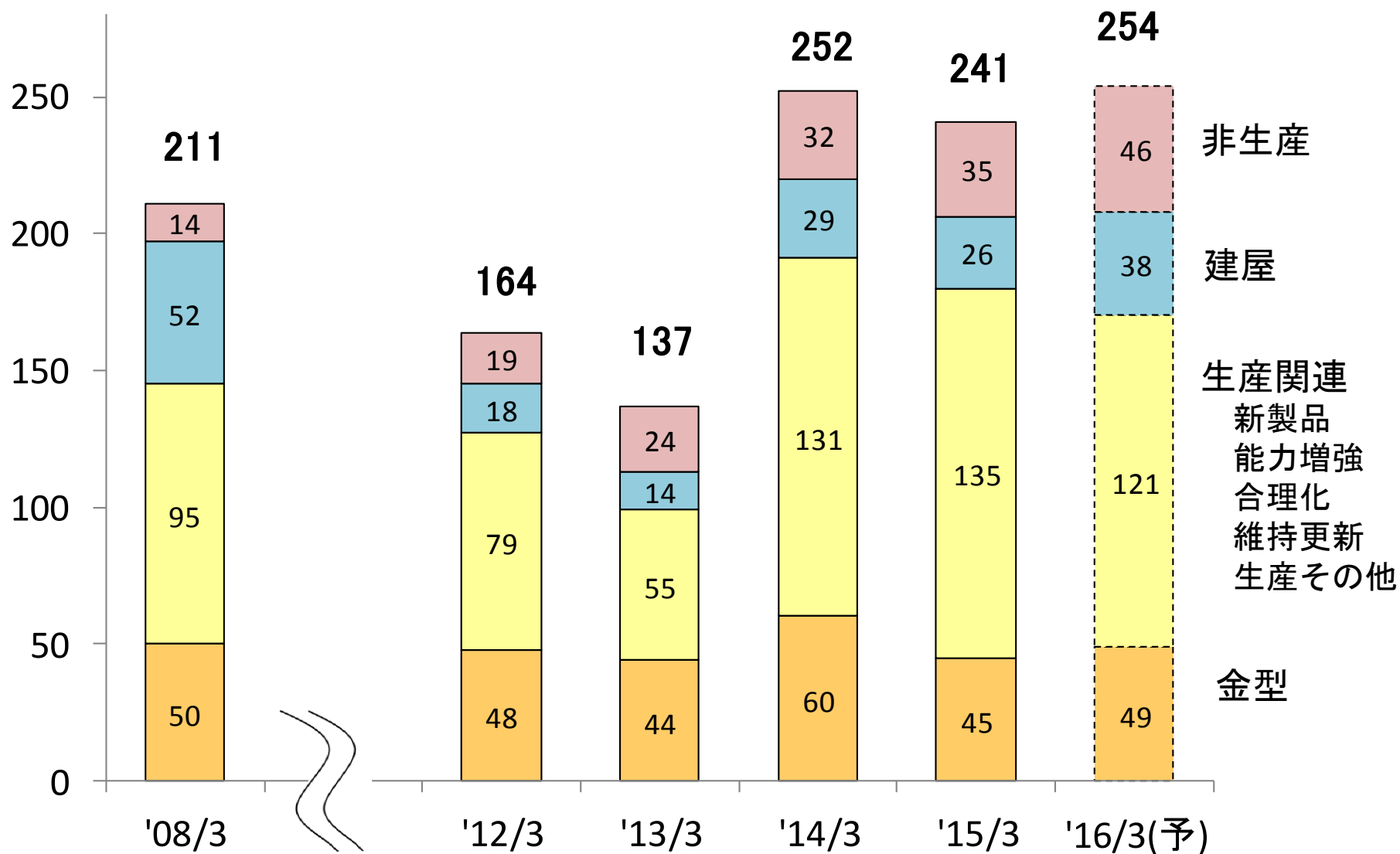
直近3ヶ年の主な投資
アジア・・・IMV、インドネシア 建屋
北米・・・能力増強、メキシコ(今期)
中国・・・現調化、維持更新



収益確保のため、海外中心に投資

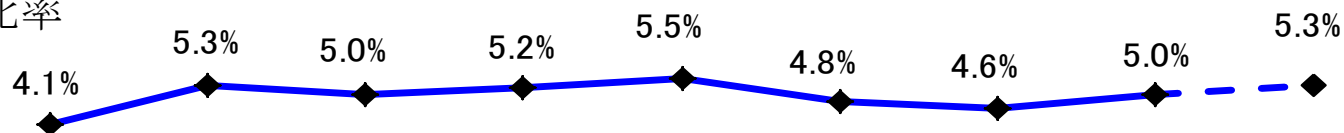
目的別 設備投資

(単位：億円)

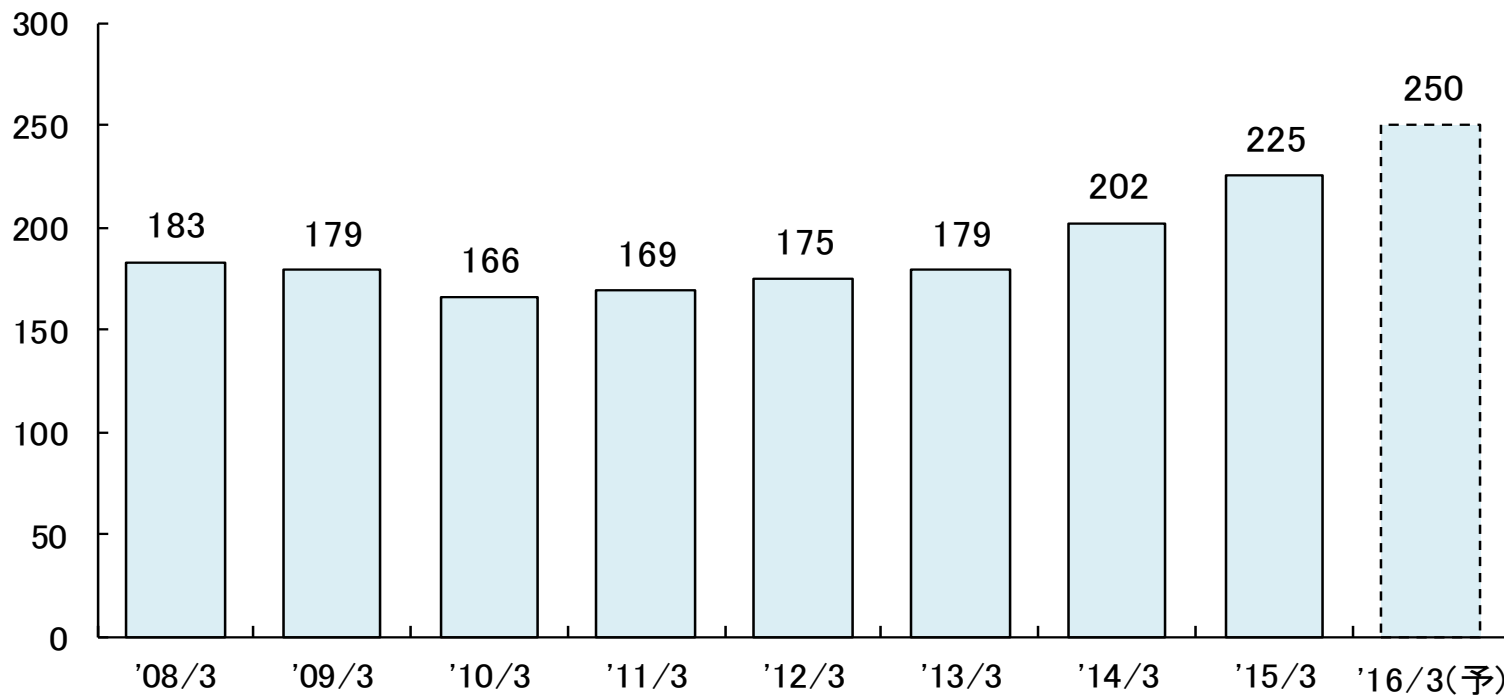


研究開発費

連結売上高
研究開発費比率



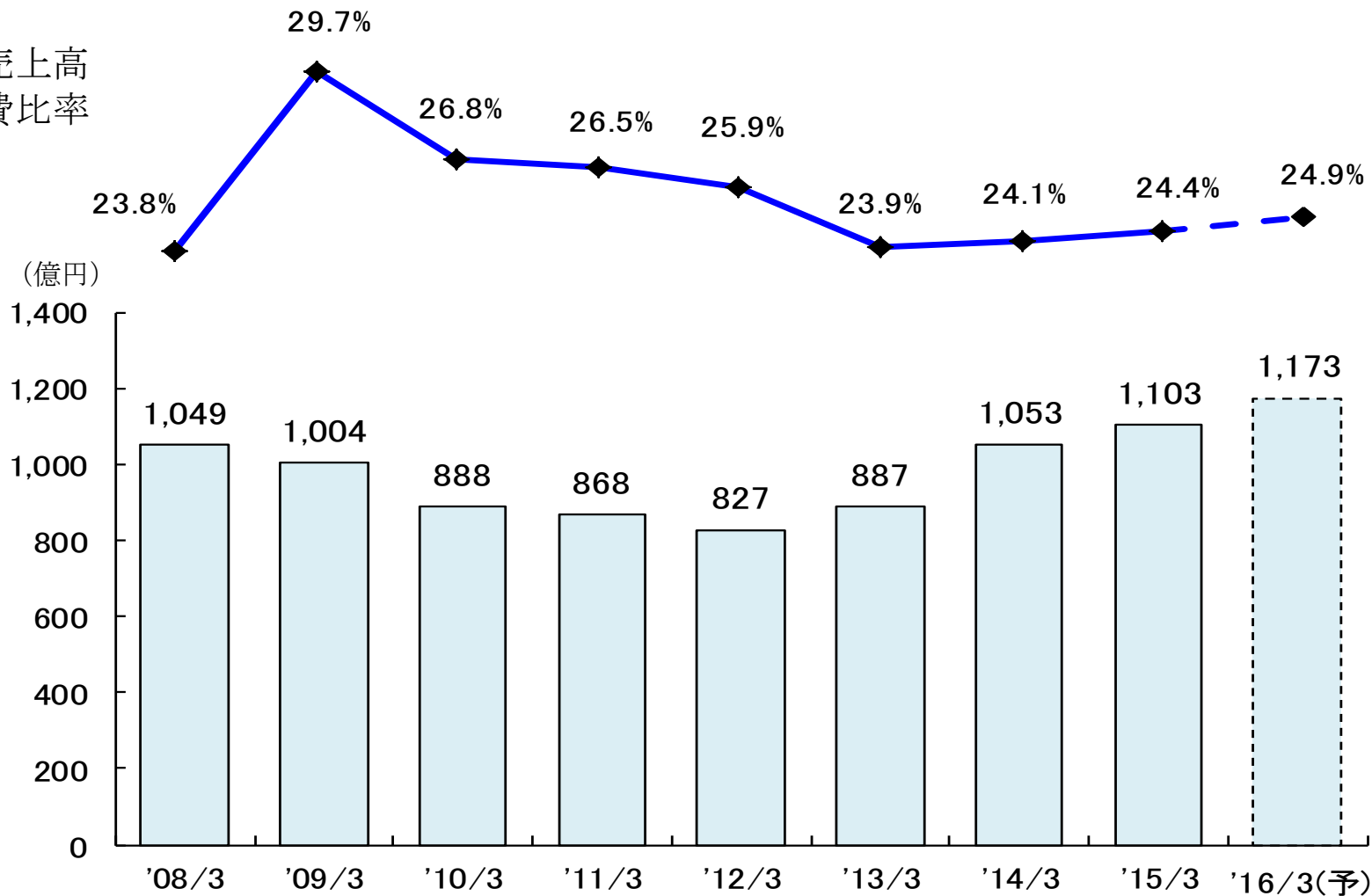
(億円)



将来の成長に向けた開発費増額

固定費

連結売上高
固定費比率



連結子会社増 国内: '08サン電材、'12クリエイト、'14TRアドバンスト

海外: '08TRMN、TRA、'11TRI、'12TRSI、'15TRMX、('11TRQSS改組)

連結売上高固定費比率は25%と低水準で推移

財務指標

第2四半期実績でトヨタ系部品会社10社(当社含む)と比較した順位

	指標	当社	順位
高い収益性	売上高営業利益率	6.8%	1位
	総資本営業利益率*	8.8%	1位
資産の有効活用	棚卸資産回転率	13.5回	2位
	固定資産回転率(有形無形)	4.6回	2位
充実した自己資本	自己資本比率	57.5%	4位

*通期見通し

当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。